

癌化学療法レジメン

氏名: _____

ID: _____

体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **PEM/ペムブロリズマブ**
 対象疾患 **非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)**
 診療科 _____
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	250mL			血管確保とフラッシュ
②	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL(1袋)		混注	15分で点滴
	デキサート	6.6mg/2mL(2A)			
③	キイトルーダ	200mg/body		生食100mL	30分で点滴
④	アリムタ	500mg/m ²		生食100mL	10分で点滴

2 投与方法の図式

時間 (min)	15	30	45	60
①生食				→
②グラニセトロンなど	→			
③キイトルーダ			→	
④アリムタ				→

3 投与スケジュール

1クール21日間。

4 特記事項

- ・ アリムタ初回投与の少なくとも7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。
- ・ その後、本剤投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与。
- ・ アリムタ初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。
- ・ なお、本剤の投与を中止又は終了する場合には、本剤最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与。
- ・ キイトルーダは0.22μmのインラインフィルターを使用。
- ・